

# 中印における民族意識と平和意識

(上原)

タマエとホネ、必ずしもわけられない

公式発言をホネとしてうけとる

(中印における平和意識と民族意識)

戦後学生の手紙と農民兵士の手紙 ← 一般に差別的意識  
共通性

共通性・農民兵士が手紙を書いた。(集める程度に大量に)

中印 死者の手紙は多いが、生き残った人々の考え方は集められる。(同じ型の記録ではない)

[平凡社 中印文学全集 十巻(中国死体) 人民公社物語 — 厂史: 九死に一生  
老界八時(1961年) 宗像]

戦後学生 — この前の戦争を否定する立場

中印農民 — 否定はない、当然の戦争 (被侵略者の立場) 中日戦争のみが一般

中印知識人の記録 (人間の声 — ドイツ) 中印のものさし

中印の記録 (紅旗派、— 党員や積極分子のみ)

巴金氏 1946~1947 『寒野』 (小説) 中日戦中重慶での小市民の生活

(半官半民の出版社校正係、夫人は銀行員) 抗日戦に集中している。(インテリに近い)

こういうものもあつたのではない。(旧女同盟に比べ抗日意識が弱い)

日本占領下、延安解放下、日民党治下、の比較が必要

他の材料も補つて

インテリ意識も、抗日意識も同時にある

[インテリ階級は階級意識もある、この口にもインテリ階級意識もある]

ある種の戦いについて好戦的に存する(民族戦争、階級戦争) — この戦いでの死の仕方

王朝は二種 漢民族王朝と異民族王朝

異民族王朝が中印の伝統的文化風習を無視すると強い抵抗 (宋末元初、明末清初)

民族意識

明末清初の知識人(士大夫)の抵抗をテーマにした古典の復刻 (小説紀伝、etc.)

現中国 M-L と其の民族意識 (この関係)

明末清初の学者 顧炎武、黄宗羲 民族意識 王夫之(船山) 学問のみならず抵抗運動をやつた、湖南人、中印で評価が高い

現在の中印も伝統の上に立っている

“この中印”新清算にアメリカの向き 反帝のみならず、民族的な問題

アニア・フォード財団の中心 “この中印”反対の意味、現在の清算と是認とは異なる  
“これを perpetrate する方向ではなくのは反対” という意味

(見解) 中印の民族意識は人種問題になり、中印文化に同化したものは取り入れる

新清算の shock

No. 6, 1961, 11, 30,000

c092-005-008

言葉による communication が発達しているので 政治意識は高まる。(普民の)

清初以後 抵抗運動の文献から見えるが resistance 精神は残る。

○ 戦争責任の問題。

○ 中口 <sup>※</sup> 「戦争一般」は考えない。正義の戦争と不正な戦争

8月10日夜 討論 (小川)

よとめ (野上) 科学の現状と科学者のあり方 ~~中口~~ 中口論争

(野上) formula

(貝塚) 二つの中口。

(上原) 民族意識。

(小川) Pug に対する中口の考え。

(野上) 一般には平和運動は原則的に支持。 ~~大衆の参加が~~ 原水爆大会の形の上。

○ 世界人民のより広い参加がある。(階層)

(坂田) 新しい時代：(核兵器) と唯物史観との関連。

(貝塚) Sputnik の中口に与えた影響 科学技術における社会主義体制の優位。

(野上) 科学者の役割 中口における建設 国際協力。

(相沢) 科学者の社会的責任のあり方。

(福島) 核兵器は戦争を止くさぬという認識。

(石川) 米ソ両口が ~~世界~~ 世界を動かすというのは誤り

(朝永) 中口の見解はある意味で抑止戦略の矛盾。

核兵器の知識が戦争を抑止する(軍縮後) ことについては、どう考えているか。

(坂田) ゲーム理論批判。 ~~大衆~~ 大衆の中口は歩のようには動かされる。

(湯川) 軍縮における中口の地位。

(田中) 口達に議席を与えても中口を招請できる。

(福島) 中口が全面戦争を起す可能性

(田中) 中印口境は印度に問題。

10日 午後

(貝塚) 「中口はわかるか」というのは?

中口人の psychology. 面子 (西歐人に不明) 外交問題

面子と実利と行かれどええはわかるとはなるときは 面子をとる.

面子を捨てさせるためには「城下の盟」あるのみ.

二つの中口は不可能. 言葉にとられる.

人間関係の重要性.

1911年 革命 (孫文) 「革命党と日本の大陸利権」 — 革命中口と日本.

「中口の中口で動いてゆく」 — 中口の動いて行く先を見極めて、それに adjust するのが正しい対中口政策 (中口の進路に干渉することではない).

日清以後の誤り. 山東 — 内田 line (支那口は困る).

中口 — 地方的団結. 義和團事件 (1905) 東京留学生 — 最大時 ~ 8,000人. → 全口組織. (団結)

南満利権のロシアからのゆずりうけの清朝政府による確認代償 — 留学生弾圧.

革命時 川島浪速の清蒙独立論 (ロシアと絡んで).

日口後の外交 < 日英同盟派 加藤 高明 桂 太郎 — 満州利権 — 孫文. 親露派 桂 太郎

立憲君主制 line — 袁世凱にあきつけ 代リスにつけた.

口民党 — 民族主義革命 — 満州利権. 口民党とむすびつけず (蒋介石以来).

黒社会 満蒙利権. 東亞同文会 貿易利益.

— 中口共産党について. 郭 摩 留日 留米 留ソ. 自然科学

地方性 (戦前は地方用外強かつた).

中口の民族主義 初 [ 夏排滿興漢, 外口勢力: (お行ぬぬ)

孫文は 武昌革命は 11日目の始めの成功. — 中共の革命は困難を伴う.

孫文の口共合作. 大事件.

「二つの中口」問題.

「二つの中口」解決案 (貝塚案)

中共, 口府, 台湾人民 の三つを満足させる.

①) 形式的に一つの中口. (実質的に二つの中口でいいから)

②) 口共合作 将は口民党主席 (口民党員も帰るなりその資格)

在外中口人も政略に無関係に 中口の建設をやること.

③) 台湾は自治州.

④) 現状に対する急速な変更を行なう.

⑤) 中口は武力政勢をかけず. アメリカ基地の撤廃.